

小学校・中学校向けがん教育教材について

1 現状

当該教材は、平成27年11月に県ウェブページに公開、平成28年3月に教員用テキストを県内各小・中学校へ配布を行った。平成27年度はがん教育事業で県内小中学校11校に出前授業において活用した。

国の動きとしては、平成28年4月に文部科学省から学校において効果的ながん教育が実施できるよう、「がん教育教材」及び「外部講師を用いたがん教育ガイドライン」を作成し、各都道府県・指定都市教育委員会等へ周知された。(当県のがん教育教材は、国の教材及びガイドラインにおける必要な内容は網羅したものとなっている。)

2 対応

県として当該教材の活用促進と現状の把握が必要であることから、当該教材の活用状況等調査を実施する。

3 今後の予定

平成28年10月	当該教材の利用状況等を県教育委員会宛てに依頼の上、照会
12月	がん教育事業の出前授業における活用
12月	県教育委員会宛てに依頼した当該教材の利用状況等の回答期限
平成28年2月	当該教材の利用状況等を第2回協議会にて協議

【参考】

1 策定経緯

平成26年10月～平成27年1月

「宮城県がん教育教材編集会議」による検討(編集委員:安藤ひろみ委員, 県教育庁スポーツ健康課学校給食班指導主事, 仙台市立高森東小学校養護教諭, 宮城県対がん協会看護課係長)

平成27年2月	県がん対策推進協議会において意見聴取
3月	県がん診療連携協議会会員病院へ意見照会
9月	「平成27年度学校保健研修会」における教材イメージ紹介
10月	関係者の意見を基に事務局において教材内容を修正
11月	県ウェブページにおけるスライド教材「がんのことを知ろう」の公開 (MicrosoftPowerPoint形式での公開)

※アドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/situkan/gantop.html>

12月	がん教育事業(公益財団法人宮城県対がん協会へ委託)の出前授業における活用開始
-----	--

平成28年3月	教員用テキスト「がんのことを知ろう 説明例と解説」の県内各小・中学校への送付(内容は、教材のスライド及び説明と同じもの。)
---------	---

2 教材の内容

- ①がんはどんな病気が
- ②がんができるしくみ
- ③がんにならないために(予防について)
- ④がんになったら(治療法, 緩和ケア, 小児がんについて)

3 教材利用方法

平成28年度もがん教育出前講座事業のテキストとする。また、教材データの他に教員用テキストのデータについてもウェブページで公開し、その他各学校におけるがん教育の促進を図る。